

【はまっこアユ遡上プロジェクト】



第3回ワーキング「さあ、みんなの手で川づくり！」を開催しました！

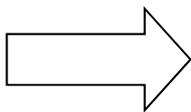
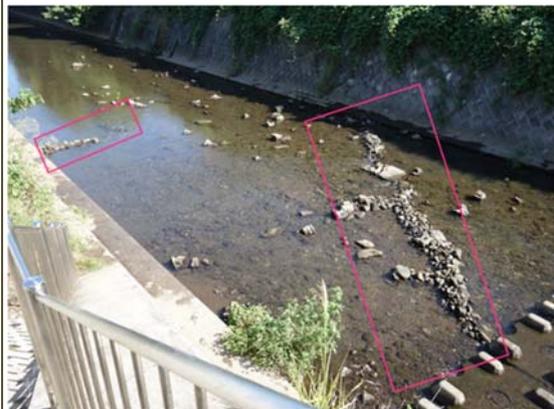
今回ワーキングの目的



- ・これまでのワーキングで考えてきた川づくり方法について、優先的に整備したほうがよい場所や整備した場合に効果が出やすいと考える場所を選んで、試験的に施工を行います。
- ・石を積んだり、木杭を打ったり、みんなで力を合わせ、アユやギバチなどの生き物がすみやすい環境をつくりましょう！

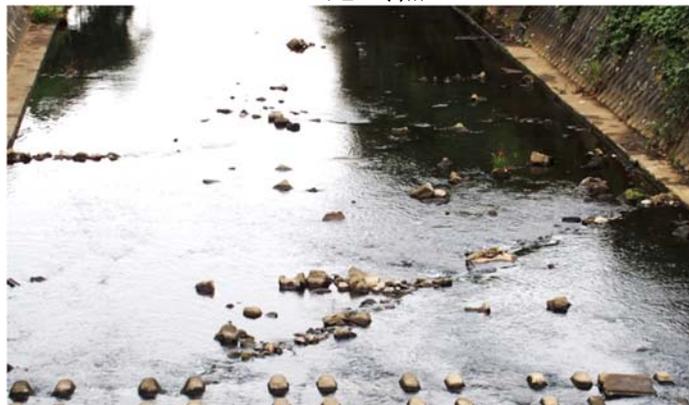
前回(8/25)作成した石積み工のモニタリング状況

8/25時点



最大水位160cmの大雨が複数回降りましたが、石積みは大きく崩壊することなく、形状を維持することができました！

10/23時点



今回ワーキングで実施した内容

粗朶柵工

①流れを右岸に集める。

②水が右岸の護岸に行き過ぎないように。

③土砂を捕捉する。

④洪水時の護床工からの流れの勢いを弱める。平常時の流れを変える。

⑤流れを右岸に集めて流れをつくる。

⑥土砂を捕捉する。

⑦土砂を捕捉する。

⑧流れの向きを変える。

⑨流心に流れを集める。

石積み工:前回の補修

石積み工:新規作成

粗朶柵工:新規作成

・前回内容を踏まえ、施行範囲を広く、規模を大きく、石積み工を行いました！

・新たな施工方法として、粗朶柵工を実施しました！

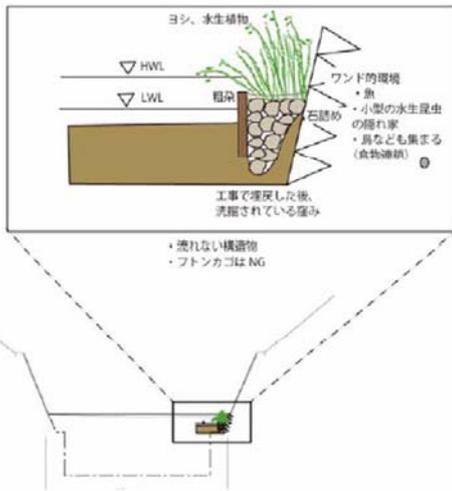
石積み工の様子



【石積み工】
・前回作成した石積み工をもとに、さらに帷子川に複雑な流れの変化を与えるため、新たに7つの石積み工を作成しました。



粗朶柵工の様子



【粗朶柵工】
今回は全長5mを試
験施工しました。

- ・川辺に杭と粗朶を用いる護岸工法
- ・ヨシ等の植物が増え、また生き物の生息場所にも最適
- ・河床の洗掘対策にも有効





第4回では・・・(ワーキング最終回)

- ・石積み工、粗朶柵工のモニタリング結果を踏まえ、帷子川の川づくり計画を策定します。
- ・計画をもとに、次年度以降、継続的に川づくりを推進していくための体制、役割分担を整理、決定します。